

改定版〈EXPO2025グリーンビジョン〉公表とその後のスケジュール

資料4-5

- 2022/4/27に改定版〈EXPO2025グリーンビジョン〉を公表。
- 今後は、対策のさらなる具体化に向けて持続可能性有識者委員会の下に、脱炭素ワーキンググループ、資源循環勉強会を立ち上げ、それぞれ検討を進める。

	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
持続可能性有識者委員会	★ 第1回	★ 第2回	★ 第3回		★ 改定版EXPO2025 グリーンビジョン公表		★ 第4回 (本日)	→				
脱炭素ワーキンググループ							★ 第1回	→ 脱炭素に関する議論 (議題:電源構成、エネマネ、CFP等)				
資源循環勉強会								★ 第1回	→ 資源循環に関する議論 (議題:ごみゼロ、食品廃棄ゼロ、 ファッションロスゼロ、建物リ ユース・リサイクル)			

脱炭素ワーキンググループについて

■検討議題(状況を鑑み変更の可能性あり)

下記項目について、必要に応じて省庁・自治体・企業・団体等の提案を受けながら方針を決定する。

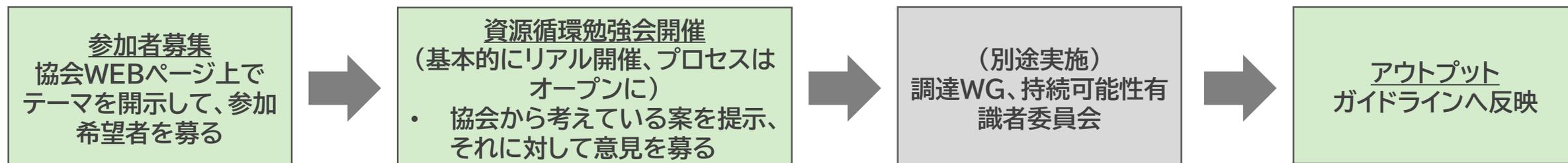
- ① 会期中における電源構成(水素/アンモニア発電、再エネ比率)
- ② 蓄電池の活用及び会場内におけるエネルギーマネジメント(来場者への脱炭素社会の訴求方法を含む)
- ③ CFP算定及び対策(核となる対策の候補に記載のもの)による削減量の算定
- ④ オフセットの考え方

■メンバー

現在調整中

資源循環勉強会について

勉強会の進め方



勉強会のスケジュール案(3時間/回)

日付		議題案
7月	ごみゼロ	分別の種類、設置するゴミ箱、正しい分別を促す仕組みについて
		会場内で使用する食器・容器・カトラリーの素材・サイズ・活用すべき認証制度について (リサイクル手法とセットで検討)
		配布するノベルティ、販売物品の包装について
		マイボトルの取り組みの推進について
9月		パビリオン内装物のリユースの推進について
8月	食品廃棄 ゼロ	食品ロスをなくす取り組みについて(メニューの提示の仕方、売れ残り抑制方法)
		会期後も残るリサイクルループについて
9月	ファッション ゼロ	リユース・リサイクルしやすいユニフォームの素材、方法について
		万博を活用した衣服のリユース・リサイクルの推進について